

整理番号 00850

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） **Vanadium Pentoxide**
五酸化バナジウム

販売者情報	会社	LECO ジャパン合同会社		
	住所	〒105-0014 東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号 住友不動産芝ビル 4 号館		
	担当	SDS 担当者		
	電話番号	(03) 6891-5800	FAX 番号	(03) 6891-5801
製造者情報	会社	LECO Corporation		
	住所	3000 Lakeview St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.		
推奨用途	分析試験用			
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと			

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性 : 急性毒性、経口 区分 3
急性毒性、吸入 区分 2 (粉じん・ミスと)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1
生殖細胞変異原性 区分 2
発がん性 区分 1B
生殖毒性 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) 区分 1 (呼吸器、肝臓、腎臓)
特定標的臓器毒性(反復暴露) 区分 1 (呼吸器)

環境に対する有害性 : 水生環境有害性 短期(急性) 区分 2
水生環境有害性 長期(慢性) 区分 1

ラベル要素

絵表示



注意喚起語：危険

危険有害性情報：飲み込むと有毒。吸入すると生命に危険。重篤な眼の損傷。遺伝性疾患のおそれの疑い。発がんのおそれ。生殖能または胎児への悪影響のおそれ。呼吸器、肝臓、腎臓の障害。長期または反復暴露による呼吸器の障害。水生生物に毒性。長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

安全対策：本 SDS を読み理解するまで取り扱いを開始しないこと。使用前に取扱説明を入手すること。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。保護眼鏡、保護面を着用すること。屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。粉じん、ヒュームを吸入しないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。環境への放出を避けること。

応急措置：吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

ばく露又はその懸念がある場合：医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合：直ちに医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。漏出物は回収すること。

保管：施錠して保管すること。

廃棄：内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別：化学物質

化学名：五酸化バナジウム

成分および含有量(wt%)：>99

*特定の成分、含有量は企業秘密として公表を差し控えています。

化学式又は構造式：V₂O₅

官報公示整理番号 化審法：(1)-559

五酸化バナジウム P/N：501-636-HAZ

安衛法 : 通知対象物 586、特定化学物質等(第2類物質)
PRTR法 : 第1種 321
CAS No. : 1314-62-1
国連分類及び国連番号: 2862(五酸化バナジウム、粉末。溶融固形化したものを除く)クラス 6.1 等級III
* 本製品は毒物及び劇物取締法に規定する劇物。

4.応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移し呼吸が楽にできる姿勢にする。必要であれば呼吸を助ける措置をする。気分がすぐれない時は医師の診断を受ける。
皮膚に付いた場合	水と石鹸で洗う。症状がひどくなる/長引く場合には医師の診断を受ける。
目に入った場合	直ちに眼を15分以上多量の水で洗い流す。刺激がひどくなり、長引くようなら眼科医の診断を受ける。
誤飲した場合	直ちに毒物センターまたは医師に連絡する。意識がない場合またはけいれんを起こしている場合は口から物を与えてはならない。
急性症状及び遅発性症状 の最も重要な兆候症状 医師に対する特別な 注意事項	入手不可 一般的な対症療法を行う。

5.火災時の措置

消火剤	周辺火災に応じた消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	入手不可
火災時の特有の危険有害性	入手不可
消火を行う者の保護	火災時は自給式呼吸器と全身の保護衣を着用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護 具及び緊急時措置	関係者以外を退避させる。換気をする。ダストを吸入しない。清掃中は適切な保護衣を着用すること。ダスト/フュームが管理許容濃度を超えるおそれがある場合は認証済みの呼吸器を着用する。
封じ込め及び浄化の方法及 び機材	ダストの発生を防ぐ(圧縮空気やダストを吹き飛ばしたりしない)。掃き集める、または掃除機で吸い取り廃棄に適した容器に集める。
環境に対する注意事項	環境へ放出されることを防ぐ。

7.取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	ダストの発生、蓄積を最小限にする。この製品の取り扱い中は飲食、喫煙をしない。取扱後はよく手洗いをを行う。産業衛生に気を配る。適切な保護具を着用する。長時間暴露しないようにする。環境へ放出しない。屋外または換気の良い場所でのみ使用未う。整理整頓を行う。汚染された衣服は再使用前に洗濯する。
安全な保管条件	製品の入っていた容器のまま密閉して保管する。乾燥して換気の良い場所に保管する。混触危険物に近づけない（第10項を参照）。

8.暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)

US. OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

物質	タイプ	値	形状
五酸化バナジウム (CAS 1314-62-1)	Ceiling	0.5mg/m ³	吸入性ダスト
		0.1mg/m ³	フューム

US. ACGIH Threshold Limit Values

物質	タイプ	値	形状
五酸化バナジウム (CAS 1314-62-1)	TWA	0.05mg/m ³	吸引性ダスト

US. NIOSH: Pocket Guide to Chemical Hazards

成分	タイプ	値	
五酸化バナジウム (CAS 1314-62-1)	Ceiling	0.05mg/m ³	フューム
		0.05mg/m ³	ダスト

生物学的限界値	生物学的暴露限界値は設定されていない。
設備対策	十分な全体、局所換気を行う。アイシャワーを備える。
保護具	

眼/顔の保護 サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。

皮膚の保護

手 適切な耐薬品グローブを着用する。

その他 適切な耐薬品保護衣を着用する。耐水性エプロンなどが推奨される。

呼吸器の保護 ダストが許容濃度を超える恐れがある場合、認証済みの呼吸器を使用する。

熱的危険 必要な場合熱保護衣を着用する。

一般的な衛生事項 食べ物飲み物に近づけない。取扱い後、食事の前などに手洗いを
行うなど常に衛生に気を配る。仕事着、保護具類は定期的に洗濯、
清掃する。

9.物理/化学的性質

物理状態	
	形状 粉末
	色 黄色、オレンジ色
臭い	入手不可
融点・凝固点	690 °C
沸点又は初留点及び沸騰範囲	入手不可
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	8 g/L
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	入手不可
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10.危険性情報（安定性及び反応性）

反応性	入手不可
化学的安定度	通常の状態安定
危険有害反応可能性	有害な重合は起こらない
避けるべき条件	混触危険物質との接触を防ぐ。ダストの拡散を防ぐ。
混触危険物質	アルミニウム粉
有害な分解生成物	知られていない

11.有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	気道への刺激、胸部圧迫感、喘鳴、鼻血、咳
皮膚	皮膚刺激を起こす

眼	刺激と角膜損傷のおそれ
飲み込んだ場合	飲み込むと有害
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	ダストが気道、皮膚、眼に刺激を与えるおそれ。咳。
毒物学的影響	
急性毒性	飲み込むと有毒。吸引すると生命に危険
皮膚の腐食性/刺激性	入手不可
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	重篤な眼の損傷
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	遺伝子疾患のおそれの疑い
発がん性	発がんのおそれ
IARC Monographs. Overall	五酸化バナジウム (CAS 1314-62-1)
Evaluation of Carcinogenicity	2B ヒトへの発がん性の疑い
OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050)	記載なし
生殖毒性	生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	呼吸器、肝臓、腎臓の障害
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	長期または反復暴露による呼吸器の障害。
誤えん有害性	入手不可

12.環境影響情報

生態毒性

製品	種	結果
五酸化バナジウム (CAS 1314-62-1) Fish LC50	Fathead minnow (pimephales promelas)	1.3-2.88 mg/l, 96 時間

*製品への評価にはデータとして記載されていない成分が含まれている場合があります。

残留性/分解性	知られていない。
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	入手不可
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響 (例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性) は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	密閉容器に集め、認定された廃棄処分場で廃棄する。内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	地域の規制に従う。空容器には製品が残っている場合がある。当該製品とその容器は安全に廃棄されなければならない。
汚染容器	空容器の再利用/廃棄には認定された廃棄処理場に持ち込まなければならない。

14.輸送上の注意

DOT

UN 番号	UN2862
UN 正式品名	五酸化バナジウム、non-fused form
分類	
等級	6.1
副次危険性等級	-
ラベル	6.1
容器等級	III
使用者への注意	取り扱いの前に本 SDS を読むこと

IATA

UN 番号	UN2862
UN 正式品名	五酸化バナジウム、non-fused form
分類	
等級	6.1(PGIII)
副次危険性等級	-
容器等級	III
ERG コード	6L
使用者への注意	取り扱いの前に本 SDS を読むこと

IMDG

UN 番号	UN2862
UN 正式品名	五酸化バナジウム、non-fused form
分類	6.1(PGIII)
等級	-
容器等級	III
使用者への注意	取り扱いの前に本 SDS を読むこと

DOT



IATA ; IMDG



15. 適用法令

毒物及び劇物取締法

劇物：指定令第 2 条 30 の 2 (五酸化バナジウム(熔融した五酸化バナジウムを固形化したものを除く)及びこれを含有する製剤。ただし 10%以下を含有するものは除く。)

労働安全衛生法

規則別表第 2 (名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物) 586

施行令別表第 3 特定化学物質等(第 2 類物質)

皮膚等障害化学物質及び特別規則に基づく不浸透性保護具の使用義務物質

規則第 577 条の 2 がん原性があるとして定められたもの

化学物質管理促進法(PRTR 法)

施行令第 2 条別表第 1 (第 1 種指定化学物質) 321

消防法

第 9 条の 2 貯蔵等の届出を要する物質 政令別表第 2 省令第 2 条(200kg)

国連番号

2862 (五酸化バナジウム、粉末、熔融固形化したものを除く) クラス 6.1 等級Ⅲ

危規則

第 3 条危険物告示別表第 3 毒物、N-上・下／上・下等級 2

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 9 毒物 M-等級 2

16. その他の情報

参考文献

本製品の英文 SDS(082520)

：LECO Corporation

JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法

五酸化バナジウム P/N : 501-636-HAZ

JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、
作業場内の表示および安全データシート

化学便覧 : 丸善

職場のあんぜんサイト : 厚生労働省

NITE 化学物質総合情報提供システム : 独) 製品評価技術基盤機構

作成：平成 13 年 10 月 30 日

改定：平成 22 年 3 月 4 日（法令見直し）

平成 23 年 7 月 11 日（住所変更）

平成 24 年 6 月 26 日（法令見直し）

平成 27 年 12 月 18 日（書式見直し、参照 SDS 改訂）

平成 28 年 4 月 18 日（書式見直し、参照 SDS 改訂）

令和 4 年 3 月 3 日（法令見直し、2019 年版 JIS 対応）

令和 5 年 4 月 1 日（法令見直し）

令和 8 年 4 月 10 日（法令見直し）

* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、
物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。

尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。